耐震診断結果概要書

沙 料+	事務	所名									TEL			
診断技術者	担当	者名									FAX			
	建物	名称									用途			
建物概要	構造・規模			造 地上 階·地下 階·PH 階										
	竣工	年		昭和 年 月(築 年) 構造図(有・無)							構造計算書(有・無)			
	述べ	床面積		診断対						診断対象	內面積			
	桁行:	全長		(m),(標準スパン長: m) 桁						桁行スパ	行行スパン数			
	梁間	全長		(m),(標準スパン長: m) 梁間/							パン数			
	表層:	地盤		支持地盤							: GL- (m)			
	基礎			直接基礎・杭基礎										
				設計規準強度										
		√ 5- 11 1		各階の平均圧縮強度試験結果										
	7	ノクリー [各階の強度の標準偏差										
材料強度				診断用推定強度										
および調査結果		Δ4. h/s-		主筋: 診断時降伏点強度										
明且加木		鉄筋	•	带筋: 診断時降伏点強度										
		鉄骨		降伏点強度 ボルト										
	中	性化深さ		平均 (cm)、最大 (cm) 経						経年指標	₹T			
判定指標		Iso		$Ct \cdot SD (q)$										
診断結果	階			X 方向						Y方向				
	門白	Ео	SD		Is	CtSD	判定		Eo	SD	Is	CtSD	判定	
	(注) 診断値は正負加力の小なる値を記入 ・S 造では CtSD は q 値とする													
診断ソフト	診断次数													
	建物の構造的特徴													
考察														
7年	診断	で判明し	た問	題点	題点									
備考														